

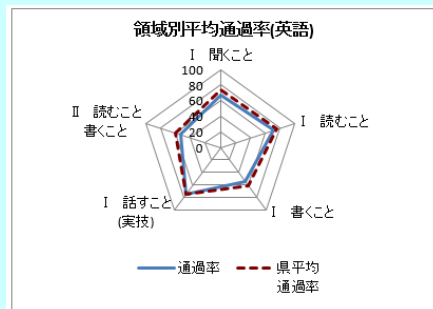
「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率 (本校 63.6%, 県 68.2%)

対県比

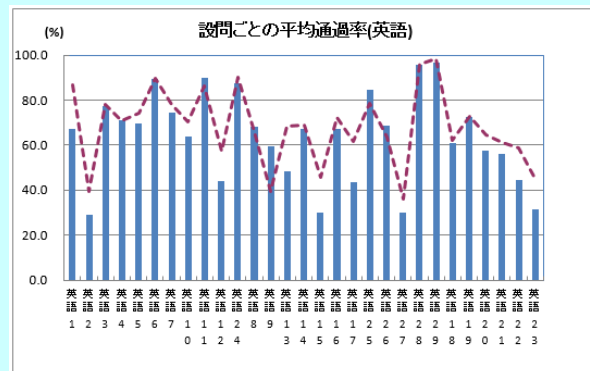
93.3%

本年度の結果について

領域別平均通過率



設問ごとの平均通過率



タイプⅠの平均通過率 66.2%, タイプⅡの平均通過率 53.8%であった。「英語の勉強は好きです。」(68.3%), 「英語の授業はよくわかります。」(70.4%) となっており, ある程度英語に対する肯定的な気持ちを持っているものの, 基礎的な学力がやや不足気味である。授業で「小さな成功感」を感じさせる, 英語の授業で学んだことをふだんの生活で使わせる機会を増やす, などの工夫により楽しみながら身に付けさせるとともに, 自立した学習者になるよう, 家庭学習や辞書の使用を促す手立てをする。

重点課題

【課題1】設問1 (2) の通過率は 29.1%, 誤答率は 70.9%であった。「許可を求める」表現である Can I~? に応答する適切な表現を選ぶことがあまりできていない。また, 実技における問3の通過率は 29.8%, 誤答率は 58.9%, 無答率は 11.3%であった。絵を見て絵の人物が何をしているのかを英語で答えることが十分できていない。いずれにせよ, 質問に応答する力が不足している。

【課題2】設問9 (2) の通過率は 29.8%, 誤答率は 58.9%, 無答率は 11.3%であった。会話文の流れに沿って 2 語以上の適切な英語を入れて, 会話文を完成させることができていない。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

【課題1】質問に対する応答が十分身につけていないことから, 授業における英語使用を 70%以上にする。また, ペアワークなどで, 繰り返し会話表現に慣れさせることが必要である。

【課題2】会話の流れに沿って, 抜けている部分を補うには, 文を読み取る力と英作文力が必要である。1文を作文する文法力のみならず, ある程度まとまった内容を書かせるオリジナルスキット作りに取り組ませることにより, 楽しみながら力をつけさせる。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		2年中間テスト				2年学年末テスト	
目標値		50%				70%	
実施後数値							

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			2年期末テスト			2年学年末テスト	
目標値			50%			70%	
実施後数値							